



鶴嶺東スクラム②

まちぢから

発行責任者: 鶴嶺東まちぢから協議会 会長 小室正明

平成29年度

鶴嶺東地区 まちぢから協議会 総会報告

鶴嶺東地区まちぢから協議会 会長 小室正明

二年目を迎えた鶴嶺東地区まちぢから協議会総会は、去る5月20日に開催されました。平成28年度の事業報告、決算報告、監査報告に続いて、平成29年度の事業計画、収支予算、役員選出などについて審議され原案通り承認されました。この紙面では、概略をご報告します。

平成28年度事業報告

● 会議等の実施

総会、運営委員会、役員会は延べ6回、また防災減災部会、環境安全部会、地域福祉部会、広報部会の夫々も4〜5回の会議を持ちました。

● 事業の実施

平成28年8月7日には、市民集会を開催し、地域課題について行政と意見交換を行い64名の出席がありました。また、広報紙の発行や茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会が運営するホームページ内に鶴嶺東地区まちぢから協議会のページを立ち上げ、管理運営を行いました。

平成29年度事業計画

基本的には、会議、事業とも前年度同様に活動しますが、新たに「青少年育成部会」と「高齢者活性部会」が活動をはじめます。また、役員会に部会長の参加をもとめることで、会議を充実させます。

- 役員会・運営委員会・部会の開催
- 鶴嶺東地区市民集会
- 広報紙の発行
- ホームページ管理運営
- 平成30年から任期の委員公募

平成29年度収支予算

前年度同様、市より25万の補助金を得て印刷費、連絡費などを賄います。

【この街を担うは、我ら！】

会長 小室正明

当地区のまちぢから協議会も重要な二年目がスタートしました。昨年度は、環境安全部門(カーブミラー等)をはじめとし、多くの実績が出ております。感謝です。今年度も、関係6部門を中心に、課題解決していききたいと思います。

安全で住みやすい街づくりを実現するためには、多くの知恵と汗が必要です。是非ご協力ください。特に大災害時における安全確認訓練等は、生命・財産に関する最重要課題と認識してまいります。



会長 小室正明

平成28年度 収支決算報告

収入	
補助金	¥250,000
支出	
印刷製本費	¥25,210
消耗品費	¥63,492
負担金、研修費、交際費	¥34,000
事務作業費	¥30,000
備品等	¥94,980
市への返還金	¥2,318
計	¥250,000

平成29年度 鶴嶺東地区まちぢから協議会 役員・部会長名簿

会長	小室正明 (地区自治会連合会会長)	防災減災部会長	増森鉄兵 (ホームタウン自治会代表)
副会長	熊澤繁雄 (コミセン管理運営委員会会長)	環境安全部会長	森谷義明 (円蔵自治会役員)
副会長	岩壁 榮 (地区自治会連合会副会長)	地域福祉部会長	藤崎雅也 (矢畑福祉世話人)
書記	齋藤直樹 (コミセン管理運営委員会副会長)	青少年育成部会長	馬場信行 (浜之郷小推進協代表)
会計	武田里恵子 (地区自治会連合会会計)	高齢者活性部会長	矢野博昭 (矢畑真寿会代表)
監事	河本親秀 (地区社会福祉協議会会長)	広報部会長	齋藤直樹 (左記)
監事	飯ヶ谷哲雄 (地区自治会連合会担当監事)		

平成29年度 鶴嶺東地区市民集会報告

茅ヶ崎市と鶴嶺東地区のこれからを考える

この市民集会は、鶴嶺東地区まちぢから協議会の今年度事業のひとつとして実施され、服部茅ヶ崎市長をはじめ副市長、教育長、行政の各部長・課長18名の参加のもと、市民側は9自治会長をはじめ凡そ50名が参加し、2時間にわたり話し合われました。



冒頭、服部市長より「将来に向けて持続可能な都市への転換点」という観点から財政状況の推移や人口構成等の推移について資料に基づき説明がありました。特に、一般会計の歳出では「扶助費」と称する福祉関係費用が平成27年度までの10年間に約2.2倍、金額にして約100億円の増加となり、特に児童福祉に係る扶助費の伸びが著しいとの説明がありました。又、人口構成では平成27年に65歳以上の高齢者世帯比率が13%に達し、高齢者単身世帯比率も10.1%に達していることは他市に比べて顕著であり、これからの街づくりでは大きな課題との説明がありました。さて、本紙では、市民側からどのような要望事項が提示されたのか、自治会別にポイントをご紹介いたします。行政からの説明などは、夫々の自治会でご確認ください。

平成29年8月6日、鶴嶺東地区市民集会が鶴嶺東コミュニティセンターで開催されました。



円蔵自治会

- 狹隘道路(2箇所)の拡幅についての進捗状況
- 道路隅切(1箇所)の進捗状況

矢畑自治会

- 道路冠水改善、U字溝の改修
- 応急手当等講習会の推進

西久保自治会

- 仮称河童徳利広場の早期着工
- 新湘南バイパス高架下公園の整備
- 狹隘道路の解消

浜之郷自治会

- 横参道路面補修と縦参道松対策
- 鶴嶺小学校東側道路拡幅対策
- 道路上樹木剪定対策
- 鶴嶺中学校南側道路(三叉路)通行対策
- 新湘南バイパス道路周辺の騒音対策

下町屋自治会

- 空き家撤去
- 通学路の横断歩道設置

TBS自治会

- 千の川の堤防強化
- 住宅地内道路のスピード規制
- 浜之郷公園の整備

サニータウン自治会

- 小出踏切付近国道線の立体交差化
- 北茅ヶ崎駅橋上化の進捗状況
- サニータウン北側排水路の暗渠化

ホームタウン自治会

- 防犯カメラ補助金制度の長期延長依頼

アイランズ自治会

特になし

鶴嶺東地区としての要望

地震など大規模災害発生時の安否確認は、市民の安全・安心のために喫緊の課題であり、自助、共助、公助の要と考えられます。そこで次のことを申し入れました。

- 発災時の情報伝達に具体的な内容(様式)の明記
- 従来の連合型防災訓練の見直し
- 安否確認実践研修会の開催

編集後記

鶴嶺東地区まちぢから協議会のホームページが閲覧できます。パソコンやスマホで地区内の動きをご覧ください。(広報部)



茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会 で検索!
<http://c-machi.sakura.ne.jp/wp/>
トップページで鶴嶺東地区をクリック!